

農業法人における予算管理システム採用の効果及びその促進・阻害要因

キーワード 管理会計, 農業法人, 予算管理システム



■ 研究概要

農業法人における予算管理システムの採用は有効なのか否か。近年、日本農業の中核的な担い手として農業法人経営に注目が集まっており、そのマネジメント・コントロール (MC) の構築が喫緊の課題となっています。そして、その構築の鍵として期待されているのが予算管理システムの採用です。しかしながら、農業会計研究の領域においては、農業法人における管理会計システムの活用が模索されてきたものの、未だその研究蓄積が少ないのが現状です。

予算管理システムは、管理会計における MC の中心的な手法であり、管理会計研究の主要なテーマの1つです。同システムは、これまで大企業を対象に研究蓄積が進んできましたが、2000年以降、中小企業、中でもスタートアップ企業における有用性が確認され、大きな注目を集めています。

そこで本研究では、農業法人における、分業進展の予算管理システム採用時期への影響、及び予算管理システム活用の企業業績への影響を明らかにすることを目的としています。この研究の意義として、小規模企業が大部分を占める農業法人においても創業時の予算管理システムの採用が企業業績に影響を及ぼすことを明らかにすることを想定しています。そして、先行研究に準拠し、国内の農業法人に対するアンケート調査から収集したサンプルデータを組み合わせ、計量経済学的分析を行うというアプローチで研究を進めています。

■ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

- ・ 農業法人における管理会計システムの利用

家串 哲生 准教授 IEKUSHI, Tetsuo

専門分野：農業会計学

E-mail : iekushi@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

